

自分が大好きなこと、時間を忘れて打ち込めることが、人から羨ましがられるようなことだといいいのですが、そうとばかりは限りません。

親としてもそうです。

我が子が大好きなことが、時間を忘れて続けていることが、自分が好ましいことと思ひ、世間が好ましいことと思ってくれていることだといいいのですが、そうとばかりは限りません。

私の子供時代には、「テレビばかり観ているんじゃない」「漫画なんか読んでいないで」とどの子供も言われていたのではないかと思います。

けれどもテレビは、幼い私の想像を広げ、自分の周りにはない世界が、どこかに必ずあることを教え、私の「やりたい」「知りたい」を生みました。漫画は、ある幼い少年の憧れを強め、今や数々の心臓の難手術を成功させ、神の手と称される心臓血管外科医となりました。

ふとそんなことを思ひ、子供たちには、突き詰められる「大好き」に出合っほしいと、次のような話をしました。

11月 お話朝会でのお話

皆さんは、勉強はつまらないもの、させられるものだと思っいませんか。皆さんには、「面白い」、「大好き」と、胸を張って言えるものはありますか。皆さんの中に、人の「大好き」を馬鹿にする人はいませんか。

何年か前のある日、テレビで流れたコマーシャルに、心を奪われました。それは小学生の男の子が登場する「ぼくの好きなこと」という題名の、ある学習塾のコマーシャルです。映像は残念ながらお見せできないので、登場する小学生の男の子のセリフを私が話してお伝えします。

「ぼくの好きなこと」

僕は勉強が好きだ。

学校の勉強も塾の勉強も国語も理科も数学も好きだ。

体育は苦手だけど、保健体育は大好きだ。

でも、勉強が好きだというと、友達からはまじめくん呼ばわり。

学級委員を押し付けられたりもする。

僕は勉強が好きだけで、まじめじゃない。

立ち読みだっするし、恋愛にもおおいに興味がある。

だけど、勉強は面白い。

知らなかったことを知るのは気持ちいいし、解けなかった問題が解けるのは快感だ。

やっただけ数字になって帰ってくるから、テストだっ楽しい。

子供らしく遊ばさいと大人は言う。僕は子供らしく大好きなことをとことんやろうと思っ。

勉強最高。勉強好きで何が悪い。

そこで、ナレーションがこう入ります。

「いちばん好きなことで、いちばんになろう。」(早稲田アカデミー TVCM 2017年)

皆さんは、勉強はつまらないもの、させられるものだと思いませんか。

小学生の男の子はこう叫びます。

「だけど、勉強は面白い。

知らなかったことを知るのは気持ちいいし、解けなかった問題が解けるのは快感だ。

やっただけ数字になって帰ってくるから、テストだって楽しい。」

皆さんには、「面白い」、「大好き」と胸を張って言えるものはありますか。

「子供らしく遊びなさいと大人は言う。僕は子供らしく大好きなことをとことんやろうと思う。

勉強最高。」

大好きなことを大好きって宣言して、とことんやる。

勉強だって、運動だって、絵だって、音楽だって、なんだって大好きなものをとことんやる。

とことんやることでしか見えないものや感じられないものがあります。

皆さんの中に、人の「大好き」を馬鹿にする人はいませんか。

「勉強好きで何が悪い。」

誰に馬鹿にされようと、大好きなものは大好きでいい。

勉強だって、運動だって、絵だって、音楽だって、なんだって「大好き」って叫んで、やり続ければいい。

自分の大好きなことをとことんやる人は、人の大好きなことを馬鹿にしたりしません。

なぜなら、とことんやる人は、「大好き」な気持ちが分かって、とことんやることの気持ちよさを知っているから。

中途半端な人が、馬鹿にするのです。

私は、ここにいる西小の皆さんが、「大好き」に出会い、人の目を気にすることなく、自分のために、自分の「大好き」に正直に向かっていき、とことんやる人になってほしいと願っています。